



世羅茶再生部会

せら茶！がんばるとるけ〜ね！

☎ 090・3744・1221

昭和初期に栄えた世羅の茶づくりを復活させ、今までにない新しい世羅茶の楽しみ方を提案！

広島県世羅郡世羅町本郷 629-9
✉ tods2008@mail.mcat.ne.jp
Facebook「せら茶」で検索



せらせら茶茶茶
(500ml 130円)

世羅産の冬越茶葉を使った浅煎り番茶。すっきりまろやかで甘いお茶！

コラボ紅茶
(ティーバッグ2袋 200円〜)

各地の特産品と世羅茶のコラボ茶。季節ごとに登場する

世羅茶をもっと広めたい！



代表
戸田 雅伸さん

世羅茶を使ったおいしいスイーツも開発しています！



すっきりまろやかな甘みが魅力
復活した幻のブランド茶！
かつて県内唯一のブランド茶として知られた世羅茶だが、時代の変化とともに扱う農家も激減。そんな幻ともいえるお茶を復活させようと有志5名で結成したのが「世羅茶再生部会」だ。「子どもの頃に当たり前に

飲んでいた世羅茶を、また多くの人に飲んでもらいたい」と語る代表の戸田さん。放置されていた茶畑の管理を引き受け、新たなお茶づくりに取り組む。日照時間が長く寒暖の差が激しい高原で育つ世羅茶は、まろやかな甘みと豊かな香り、すっきりとした後口が魅力だ。「特に春摘みの番茶はカフェインやタンニンが少な

く、子どもや妊娠中の女性も安心して飲めます。水だして淹れると美しいレモン色になりますよ」と戸田さん。スタンダードな番茶や煎茶に加え、地元産のブドウや瀬戸内のレモンなど、特産品をブレンドしたコラボ紅茶も見逃せない。



茶を

楽し

もち。

三原と世羅に茶畑があるのを知っていましたか？
三原は「はと麦」、世羅はかつて「世羅茶」と呼ばれる茶葉を栽培していました。今回、ミハラッセでは、その「茶」を再び盛り上げていくヒトや団体を紹介！ワークショップを開催したり、商品を販売するなど、今、三原・世羅は茶が盛り上がっています！



大型播種機を見事に操り、はと麦の種まきをする西川さん

香りもおいしい健康的なお茶なんです



種は年間約200kgを蒔いている。この種は芽がはるとなる

お茶にしてもお菓子にしても美味！大和町の香り高いはと麦茶

全国有数のはと麦産地として知られる、三原市西北のまち大和町。昭和50年代にお米に代わる転作作物として作られるようになり、はと麦ならではの芳醇な香りを生かしたお茶はもちろん、クッキーやせんべいなどのお菓子にも幅広く使われている。町内のはと麦農地の半分以上をしめる蔵宗宮農組合の西川さんは、「はと麦づくりは雑草対策など大変なこと



賀茂大地のはとむぎ茶茶茶
(500ml / 24本入 2880円)

大和町のはと麦に、賀茂大地で育った緑茶を合わせた香り高いお茶



JA広島中央

☎ 0847・33・0511
(広島中央農業協同組合)

全国でも有数のはと麦産地・はと麦の里「大和町」で、香り高いはと麦茶を味わう。

三原市大和町下徳良 740-1
大和グリーンセンター

代表
西川 正和さん
生まれも育ちも大和町。好きなのはと麦商品は「はとむぎ茶茶茶」



も多いが、収穫を迎える秋口にたわわに実った穂を見るとうれしくなる」と笑顔で語る。「今後はさらに肥料や栽培方法に工夫をこらし、より収穫を増やしていく」のが目標だ。商品は「道の駅よがんす白竜」やJA産直市「となりの農家」で買うことができ、一番人気は気軽に味わえるペットボトルの「賀茂大地のはとむぎ茶茶茶」。香り高い大和町のはと麦と賀茂大地の緑茶をミックスした爽やかな味わいは、夏の暑い日にキンキンに冷やして味わいたい。